

産業建設常任委員会議記録  
(条例等審査)

1. 日 時	令和8年2月17日 9時27分開会 令和8年2月17日 16時55分閉会
2. 場 所	議員協議会室
3. 出席議員	荒木礼子委員長、隅田雅春副委員長、金崎美和委員、渡辺拓道委員、大内正博委員、上田英樹委員
4. 欠席議員	なし
5. 参考人	なし
6. 傍聴人	なし
7. 会議に付した事件	議案第20号 丹波篠山溪谷の森公園の指定管理者の指定について
8. 議事の経過	<p>開会</p> <p><b>【委員会】</b> 荒木委員長 開会宣告</p> <p><b>■日程第3 議案第20号 丹波篠山溪谷の森公園の指定管理者の指定について</b></p> <p><b>■農都創造部（森づくり担当）</b></p> <p>森づくり課 説明</p> <p><b>【主な質疑】</b> 上田委員 農都創造部（森づくり課） 渡辺委員</p> <p>1点だけ確認させください。規約を見ていましたら令和5年4月1日から施行ということで、もう3年近く過ぎているんですけど、その中で名簿については会長、副会長、幹事を決めておられます。規約については、役員として会長、副会長、監事2名、役員は会員の互選に選出ということが明記されています。把握されていたら会員数は大体どのぐらいおられるのか教えてください。</p> <p>12名と聞いております。</p> <p>資料を揃えていただきましてありがとうございます。新しい指定管理者なので、非常に期待をするところではあるんですけども、一方で、きっちりとそれだけの運営をして</p>

いただける能力的なものがあるかという部分については、なかなか判断しにくい部分があります。その辺りについては審査会や担当課の事前審査においてきっちり見ていただいているというふうに思うわけですが、新しくこの施設の運営をされていくということで、実際に提案があった分について、担当課もしっかりと運営をしてもらっているのかどうかについては、書類の提出は年1回でもいいですが、状況の把握は年1回の報告ということではなくしてもらおうような形で関わってもらえたらうれしいと思います。1点だけ確認をさせていただきたいのは、この規約の中で団体として、サウナというような記述もあるのですが、提案の中で新たにサウナを設けるというような提案になっているのか、その辺りはどうでしょうか。

農都創造部（森づくり課）

クラブ篠山キャンプ場からの提案としては、バレルサウナを置きたいという提案を受けております。

渡辺委員

いろいろな民間の知恵とかを生かして運営してもらおうということが指定管理者制度の趣旨なので、いろんな取組はいいと思うんですけども、やはりサウナについては昨今、事故等もありましたので、特に留意していただきたいと思います。料金をどういう形で提供されるか分からないんですけども、運営しようとするので免許も取得も必要です。公の施設の中でサウナを運営してもらおうということになるので、その辺りもあわせて留意して、手続が必要であるならば、利用者の安全確保がきっちりと図れるようにしてもらわなければならないと思うんですけども、その辺りがちょっと心配なので、どの程度のものなのか説明いただけたらうれしいです。

農都創造部（森づくり課）

既にクラブ篠山キャンプ場が経営されているほかのキャンプ場でサウナ導入の実績があります。そこを加味しながら、また、設置には消防本部への届出も必要なことから、安全管理には十分配慮して、今後、設置について慎重に協議していきたいと考えております。

渡辺委員

意欲的に指定管理していこうということなので頑張ってもらえたらと思います。今後のことですが、やはり施設のほうも大分、老朽化してきています。もともと地域の

ほうが地域の活性化みたいなことも期待されて、公設で施設の設置もしてきたんですけども、一定、時代も大分変わってきた中で、いつまでも公の施設という形でおいておくのかどうかというのも今後、担当課のほうでも検討が必要な時期に来ているのかなというふうに思います。やっぱり民間の方が自由な形で、先ほどのバレルサウナも含めて、いろいろと工夫をしてもらうのに、公の施設として市として継続して持つておくのがいいのか。あるいはもう普通財産にもしてしまっ、財産を有効に活用していただくほうがいいのかという部分についても、今後この指定管理期間中の間に考えてもらえたらうれしいと思います。これは意見ですけども、それだけ申し述べさせていただきます。

荒木委員長

地元の方と懇談されたとお聞きしました。地元の方との懇談はどうだったのか。また、今後の関わりについてお聞かせいただけますか。

農都創造部（森づくり課）

2月10日に現管理者である後川の郷の取締役会に出席して、令和8年度以降の事業者が変わる予定であるというようなことをお伝えして、クラブ篠山キャンプ場にも出席いただきました。その中で、取締役から出た質問は、まず地元雇用を優先するというようなことを条件としておりましたが、その辺の計画を聞かれました。また、地元等の住民が入館されたときの特典やメリットを聞かれました。あとは電動バギーを導入するという計画も持たれておりますが、バギーの安全性はどうかというようなことも聞かれました。地元雇用については、地元優先で雇用したいということで事業予定者が答えました。地元の方への入館のメリットについては具体的な計画はなかったのですが、地元製品の販売も計画しておるので、そこで使っていただいて、地元の方の利用促進を図るというお答えをされました。バギーについては、時速7キロ程度でとても速度が遅いもので、安全面には考慮しておるんですが、入園者の車との接触ということもありますので、安全面には十分配慮して使用できるところを今後検討するというようなことで答えております。

荒木委員長

新しくバギーを導入したり、サウナを導入したりされる

際には市のほうにきっちりと報告いただくということでもよかったですか。

農都創造部（森づくり課） 今後、基本協定を結んだ後に事業計画書を出してもらい予定にしております。そこには恐らく、当初計画に上がっているバギーやサウナも書かれていると思いますが、4月からいきなり導入ということではないと考えられますので、設置時期を明らかにして、また設置前にはサウナの届出や安全面などを確認してから導入させたいと考えております。

大内委員 事業計画のところで入園者数とか売上げ目標とかがあれば教えてほしいです。

農都創造部（森づくり課） 2月5日の審査の際にお配りした資料をご覧ください。その5ページに年度ごとの収支計画を載せております。入園者数については具体的な記述を載せておりませんので売上げのみということで計画を載せております。

大内委員 はい、ありがとうございます。収入支出差額というところで、これからバギーを買われるとか、バレルサウナをされるので、収支も減価償却とかで変わってくるのかなと思うんですけど、大体このような数字で推移していくということで理解してよろしいですか。

農都創造部（森づくり課） その予定と理解しております。

#### 日程第4 議員間協議

荒木委員長 議員間で議論、確認等をすればよいことがあれば、ご発言願います。

議案第20号 丹波篠山溪谷の森公園の指定管理者の指定について

—部長等への確認 なし—

—市長等への質問 なし—

## 日程第5 表決

議案第20号 丹波篠山溪谷の森公園の指定管理者の指定について

—全員賛成—

荒木委員長 この結果を含め、執行部との質疑、答弁の内容について、委員長報告を行いたいと思います。報告については、委員長に一任願いたいと思いますがよろしいでしょうか。

—異議なし—

荒木委員長 それでは、審査が終了しましたので、閉会に当たりまして隅田副委員長より御挨拶をお願いします。

隅田副委員長 あいさつ

閉会